

## 令和8年度事業計画

昨今の企業経営を取り巻く環境は、かつてないほどのスピードで変化し、その不確実性を高めております。国内においては、長引く物価高騰に加え、少子高齢化に伴う構造的かつ深刻な人手不足への対応が急務となっています。人材確保のための防衛的な賃上げを迫られる中小・小規模事業者も多く、各種経費や人件費の高騰を製品・サービスに適切に価格転嫁しきれない企業は少なくなく、収益減から経営の厳しさに拍車をかけているのが実情です。さらに、経営者の高齢化と後継者不足を背景とした事業承継問題は当地域においても深刻さを増しており、これまで培われてきた技術や雇用、そして地域経済の活力を次世代へ引き継ぐための取組が待ったなしとなっているほか、頻発する自然災害を背景に、企業の事業継続力強化や防災に資する対策強化も求められております。

世界情勢に目を向けますと、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、米国・イスラエルとイランを巡る中東地域での対立激化など、新たな地政学的リスクが発生、深刻化しています。この緊張状態はエネルギー供給網の不安定化や国際物流の停滞を招き、資源の多くを海外に依存する我が国にとって、原油など燃料コストの高騰、原材料費のさらなる上昇という形で直接的な打撃をもたらす可能性が高く、米国の関税措置や為替の変動、サプライチェーンの再構築といった課題も相まって、予断を許さない状況が続いております。

このような激動の社会情勢下において、今後の事業経営のかじ取りは益々難しい状態になる中、当所は地域を代表する総合経済団体として、会員皆様方の事業の活性化と伸張に微力ではありますが尽力していきたくと考えております。

会員事業所の皆様が時代の変化を的確に捉え、その対応と自己変革に挑戦できるよう、DXの取り組みへの情報提供や専門経営相談、円滑な事業承継・創業への支援などといった中小・小規模企業経営支援の推進に注力し、伴走型の支援を強化することで、地域や個々の稼ぐ力、競争力を高める一端を担って参る所存です。

その他、国・県・市等に対する意見活動や新たな時代に即した形でのくろべフェアの開催のほか、黒部の強みや魅力を高め、地域内経済の好循環に向けた事業を展開して参ります。

また、今年度は新会館の建設が本格化いたします。会員の皆様、そして地域や世代を超えた様々なヒト・モノ・情報をつなぐ拠点となることで、新たな価値やビジネスの創造を目指すとともに、利用しやすく、会員の皆様や地域に親しまれる拠点となるよう取り組んで参りますので、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

事業の実施や効果の向上には、役員議員並びに会員の皆様方のご参画・ご協力が何よりも必要と考えております。「～つなぐ・育む・未来へ～ わくわく黒部！」のスローガンの下、ともに歩みを進めていきましょう。

# 事業の重点

1. 意見活動
2. 地域産業の振興に関する事業
3. 小規模・中小企業経営支援の推進
4. 北陸新幹線の利活用による産業活性化策への取り組み
5. 組織活性化への取り組み
6. 情報発信の充実強化
7. 商工業と地域発展のための事業

# 事業の内容

～つなぐ・育む・未来へ～ わくわく黒部！を目指して

## 1. 意見活動

- (1) 地域経済活性化の促進要望
- (2) 地域交通体系の整備促進要望
- (3) 小規模事業実施に関する支援要望
- (4) 中心市街地活性化・まちづくりに関する提言及び要望
- (5) 関係官庁、その他関係機関に対する建議・要望

## 2. 地域産業の振興に関する事業

- (1) くろベフェア2026の実施
- (2) 農商工・産学連携事業の推進
- (3) 商店街活性化対策事業の実施
- (4) 地域資源の利活用促進
- (5) 雇用問題に関する支援事業の実施
- (6) 地区商工振興会活動の活性化の推進
- (7) 景況調査の実施
- (8) 中小企業の海外進出支援事業の推進
- (9) 特恵原産地証明の発給
- (10) 防災に資する対策強化支援

## 3. 小規模・中小企業経営支援の推進

- (1) 小規模事業者への経営改善普及事業（経営・金融・税務・労務等）の推進
- (2) 中小企業者への経営活動支援事業の推進
- (3) 「移動税務相談室」「夜間・休日申告相談室」の開設による利用者利便性向上
- (4) 専門経営相談室の開設による高度・専門・多岐にわたる課題への対応
- (5) 経営革新、創業、事業承継、ビジネスマッチング等への取り組み支援
- (6) 経営発達支援計画に基づいた伴走型小規模事業者支援事業の推進
- (7) 小規模企業新興基本計画に基づく支援の推進
- (8) 産業競争力強化法に基づく創業支援事業者との連携による支援
- (9) 各種支援機関との情報交換と連携による支援
- (10) 管内事業所におけるDXの取り組みへの情報提供、関係機関との連携による支援

#### 4. 北陸新幹線の利活用による産業活性化策への取り組み

- (1) 北陸新幹線及び駅周辺地域の利活用促進要望
- (2) 観光関連事業の取り組みへの支援
- (3) 新駅周辺の活性化策の検討
- (4) 新幹線沿線市との連携強化

#### 5. 組織活性化への取り組み

- (1) 商工会議所中長期ビジョンの策定と推進
- (2) 会員増強・共済制度の普及推進による財政基盤の確立
- (3) 部会・委員会活動の推進
- (4) 行政機関・市議会等との連携
- (5) 青年部・女性会との連携
- (6) 職員の資質向上への取り組みと事務局体制の強化
- (7) 新商工会館建設の推進
- (8) 交流拠点としての新商工会館の利活用に向けた検討
- (9) 所内業務のDX化推進

#### 6. 情報発信の充実強化

- (1) 経営情報の収集と提供
- (2) 会報誌、ホームページ、SNS等による広報活動の充実強化
- (3) 報道機関との連携

#### 7. 商工業と地域発展のための事業

- (1) あいの風とやま鉄道駅周辺の再開発事業の促進
- (2) 新川地域の公共交通体系のあり方についての検討
- (3) 中心市街地活性化の検討と関連事業の推進
- (4) 県東部商工会議所・商工会との広域連携事業の推進
- (5) 商工会議所検定事業の拡大推進
- (6) 若者交流事業の実施
- (7) SDGsを切り口とした産業創生の推進
- (8) 観光産業の活性化支援・観光資源開発の推進
- (9) 地域特産商品の発掘・開発支援やPRの推進
- (10) まちの総合力「マチヂカラ」の伸長に向けた取り組みの推進